
Campus Life

aki0310

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Campus Life

【ZPDF】

Z2250D

【作者名】

aki0310

【あらすじ】

高校を卒業し特にすることもなくダラダラと毎日を過ごしていたミキ大学が始まりさえすれば物語が始まると期待に胸躍らせるのだが、、、

第一話～再会～

***** 第一話 *****

（再会）

「行つてきまあす！！」

待ちに待つた大学入学初日

いきなりの寝坊

さすがアタシ

神経図太い

足もぶつとい

ほつといて！！

「遅刻遅刻う！」

とか言いながら

食パンくわえて走れば

街角でカツコいい青年とぶつかれる
かもしれないけど、

あいにくあたしん家、食パン品切れでした

でも、そこはさすがあたし
こんなときのために
ストックしておいた
ウイダーインゼリーで
朝食10秒チャージ！

2秒でいた

・・・

勇ましいわ

せつかく大学入ったんだし
彼氏の一人くらいほしい・・・
もう少し乙女にならなくてわ

明日からは、

そうだ

可愛くプリンにしよう

とわたりぬいなあまいロビナ

うふふ

太るわね・・・

一人で色々考えながら颯爽と電車に飛び乗る

プシュウ~

「ふう、なんとか間に合つた」

と思つたら、
逆じやーん！

電車逆方向じやあん（泣笑）

おろおーん！！

アホなこと考へてるからあ～

あたしのばかあ～！！

初日から遅刻

始業式に遅れる

あたしの人生も各駅停車だ
青春なだけにね！！

う、サブイ

てかきついわ

氣まづうこ空氣の中、式に途中参加

「・・・//キ?」

あたしを呼ぶ声

聞き覚えのある声だ

「わあ、・・・だれ?」

振り向くとそこには

顔面真っ黒

金髪

なのに神戸巻き

・・・これはオシャレと聞えるの?

とこつよつビーの國の方かしら?

原住民?

どつげに進みたいの?このファッショーンは逆に最先端?

と困惑していると

「あ、わかんない?ウチ、キョウ口、まありあ、一年の時同じ一年
assだった」

二年・・・?
同じクラス・・・?
キョウ口・・・?

キョウウ♪・・・！？

「ええ？…マッジー？」

キョウウ？

変わりすぎじゃん！ブフウツ…！

ってか誰だよおめえ…！

その髪の色と肌の色は逆にじとけりつうの…！」

キョウウのあまりの変貌振りにあたしも思わず大きい声で泣き笑いながらシッポンでしまった

『セー、静かにしなせい』

うわあい、学長に怒られた

式も終わり、あたしはキョウウとの再会に興奮してた

「あんたアメリカ行つたんじゃなかつたつけ？」

「そり、キヨウは高3になるとき

親の都合でアメリカの高校に転校していった

「そりなんだけどさ、やっぱ日本LOVEでさー、

大学いつち来ちゃった

てかミキにmeet a gaijinでやるとは思わなかつたよお」

「うん、あたしもキヨウがこんなに未確認生物に変貌を遂げてるとは思わなかつた」

「あ、ひつじうーー、でも向いのfriendsみんなこんな感じだよお？」

「それ黒人さんでしょ？白黒だから…」

「あ、そつかもね、ゴババ、

O-H-I-G-U-R-O-T-h-a-t-s r-i-g-n-t！」

「え？『ゴババ』って笑い声？！

てかわ、キヨウ英語しゃべれるよつになつたの？なつてないの

？

そりきから片言の英語がなかなかこいつぞいんですけど」

「つうへん・・・完璧ーもつH-m NOVAだよ」

「ウケルうー絶対お前しゃべれねえだろー！」

「ばれた？ジエスチャーでなんとかdo it！だから…ゴババ

ツババババ！！

「Do it！それいただき！ハハハハッ！憧れのあの人もこれで
Do it！！」

「それ使い方 a littleちがーう」

「マジ？きやははん！！」

そんなやり取りをしているとすっかり高校生に戻ったかのような錯
覚に陥る

やつぱりキョウコはキョウコだ

変わんない

そんであたしも変わんない

やつぱりアホだ・・・

ドンー！

後ろから走ってきた男が不意にあたしにぶつかった
そんでもうめいたあたしがキョウコにぶつかった

「 もや はまつ ふい
」

「 ゴババッティ
」

笑ってる最中だったから変な声が出てしまった

でもキョウコは元から変な声で笑ってたからあんま気にならない

「 わりい ！」

それだけいようと男は走つていった

「 何あれ？ ！ 普通『 大丈夫？ 』とか言って手くら一差し出すでしょ
？」

「 やな感じ 」

これがあたしとゴウとの初めての出会いだった・・・

e x t c a m p u s l i f e

S e e Y o u N

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2250d/>

Campus Life

2011年1月8日20時34分発行